

② 柏駅西口駅前交通広場について

No	意見要旨	回答
1	エレベーターは既設のままか。東口でも言えることであるがお世辞にも清潔とは言えないし、狭い。車椅子・ベビーカーで柏駅に行くエレベーターが若干面倒な場所があるので、あさひふれあい通りに行きたい時、無理な横断しないといけないのか、動線がわかりにくい。	現況のエレベーターは、駅前交通広場の限られた空間の中でバリアフリー環境向上のため設置しており、整備後も活用していく計画になります。 あさひふれあい通りへの歩行動線につきましては、商業施設のエレベーターの活用や利用者にとってわかりやすい案内、誘導の整備を検討してまいります。
2	空港バス乗降場ができることは、利用できるのではないかと期待感がある。タクシーが増えればお年寄りが利用しやすくなりそうだと思う。	空港へのアクセスは市にとって重要だと考えており、現在もクレストホテル前にバス停がございます。今回の計画ではより柏駅に近い場所へ移設し、利便性を考慮しています。 また、タクシーにつきましては、乗降場をエレベーター脇に配置することで、高齢者にも利用しやすい交通広場としています。
3	・路線バス利用促進の観点から、路線バス乗り場を、分断しないで駅前一か所に集中して欲しい。離れていると行先別にどちらか判断に迷うし、探すのが面倒になって路線バス利用を敬遠する原因になる。スペースが不足するなら、タクシープールを再開発エリアに集約する等の工夫をされたい。	路線バスの乗降場の位置については変更ありません。市の整備（案）では路線バスではなく、他の交通に比べて利用者が限定的である「企業バス」を再開発エリアへ移設することで考えております。 また、案内・誘導サインの整備等によりわかりやすく使いやすいバス乗り場に改善し、路線バスの利用促進を図っていきます。
4	・横断歩道の設置について 再開発エリアと柏駅および柏第一小学校の間の道路（末広周遊線の一部）には、横断歩道を設置するなど安全性への配慮をお願いしたい。	安全に登校できるよう、敷地内にて歩車分離を行うデッキによる歩行者通路の整備を検討しており、安全な通行機能に配慮してまいります。また、再開発エリアと第一小学校の間の道路には横断歩道の設置を前提に交通管理者である警察との協議を進めています。
5	駅前交通広場に降った雨水の処理方法 再開発事業区域と一帯に処理すること	雨水の処理方法については、駅前交通広場と再開発事業区域の大部分が同じ排水エリアであることから、同一の雨水幹線で処理して大堀川に排水することになります。今後、市の下水道全体計画と整合をとりながら、効率的かつ経済的な雨水処理計画を検討してまいります。
6	近年高齢者等によるブレーキとアクセルの踏み間違えの事故等、車が突如人混みに突っ込む事故が多発しているため、広場周辺の道路との境には、ガードレールを設置するなど、事故が発生したとしても被害を最小限に留めるような予防策を講じていただきたい。	交通安全に十分配慮した計画となるよう、今後具体的な計画を進める中で準備組合及び関係機関と協議していきます。
7	①（①-7）と同様、再開発事業に伴い市が取得する当該広場に対して市が支払う事業に対する負担金はどの程度になるのか、そのための市の財源をどう確保するのか、概算（現時点での試算でも）でかまわないのでご教授願いたい。	①-7及び①-8でお示したとおりです。
8	確かに西口駅前には交通の流れが錯綜しており、使い難い形である。ならば駅前の整備だけで十分なのでは？	交通の流れが錯綜しているといった課題については、現況の駅前交通広場の限られた空間の中での整備は難しいと考えております。新たに再開発エリアに生み出される交通広場へ一部の機能を分担することで、課題解決に向けた整備ができると考えております。
9	道路と歩行者通路の幅で安全に往来ができるならいい。なお、障がい者や車イスでの通行は支障なくできることが大切である。そのため、駅構内に設置されている視覚障がい者用の凹凸のある道路も追加されるよう検討願う。	凹凸の視覚障がい者用の点字ブロック整備につきましては、主要な歩行者動線に配慮した設置を検討してまいります。 なお、柏市バリアフリー道路特定事業計画において、末広あけぼの線（高島屋フラワー通り）は、特定経路の指定があり、視覚障がい者用の点字ブロックを設置します。
10	東口のような一般車の乗降場所が無いように思う。雨の日のお迎え、塾の送迎の車などかなり路上駐車が多いエリアである。限られたスペースであろうと思うが何らかの対策は必要ではないか。企業バス乗降場所は主にうらら前の機能を移設する事を前提にしていると思うが、従来の企業バスのくりに入っていないような、日帰りバスツアーの乗降も可能になれば賑わいの創出に大きく寄与するのではないか。その場合、トイレなどの施設整備や雨風をしのぐ上屋とベンチも不可欠ではないか。	一般車につきましては、駅前交通広場の路上駐車や交通錯綜を考慮し、過度な流入を抑制する方針である一方、身障者対応の乗降場、末広あけぼの線（高島屋フラワー通り）沿道に駅周辺施設のための共同荷物置きスペースを設けることで一定の利便性確保を図ります。 また、送迎など一般車の乗降場所を特別設けておりませんが、都市計画道路や再開発区域内の区画道路においてスムーズに乗降いただくことを想定しております。 企業バス乗り場をツアーバス乗降所として活用する可能性やそのための待合環境等の整備については検討してまいります。
11	再整備案のなかで、周辺の交通渋滞が週末になると起こると想定されるので、周囲の地下駐車場を作る、また、駅前までの乗り降りがしやすいように専用のレーンを創設すると利便性が向上する様に思う。バスでの利用だけでなく、市民の多くは自家用車を保有している人も想定されるので、その辺りも考慮していただけると幸いです。	再開発が原因となる交通渋滞を招かないよう適切な駐車場計画を準備組合と協議してまいります。 一般車のご意見に関する市の考えにつきましては②-10でお示したとおりです。
12	駅前の路上で運転手が乗ったまま停車している車が多くある。そういう車が一時いられるスペースが必要。	駐車場計画との連携による駐車スペースの確保や、駐車禁止規制の周知等、ハード・ソフトの両面から路上駐車改善を図りたいと考えています。
13	本件交通広場の設置と企業バス・タクシー乗り場の一部移転により、柏第一小学校前の末広周遊線の通行量が飛躍的に増えることが予想され、学校児童の登下校等の往来における危険度が格段に増すため、上記1（①-16）への意見に記載の措置を求めます。	現在の検討では、企業バス及びタクシーは第一小学校前を通らないルート想定しています。通学路の安全対策につきましては、市教員委員会とも連携を図りながら準備組合及び関係行政と協議してまいります。
14	タクシープールが駅前の一等地を占めることは少し残念。駅前の最も価値の高い空間なので、もっと人々の憩いの場や華やいた空間となる事を期待している。 タクシー乗り場が再開発エリアに出来るのであれば、タクシープールが駅前にある必要はないので、利用価値がもう少し低い場所に移してはいただけないか。駅前はランドマークなので、魅力ある柏駅とするため英智を集結していただきたい。	既存の駅前広場は交差点形状となっており、車両が交錯し、危険であるため、ロータリー形状に見直す計画です。この中でロータリーの内側がデッドスペースとなることから、ここにタクシープールを配置します。なお、この部分のタクシープールだけでは停車台数が不足することや駅周辺の利便性向上といった視点から再開発エリアにもタクシープールを配置する計画です。

15	<p>1 タクシー乗り場が西口駅前と再開発エリアにそれぞれ出来る案について、それぞれの役割分担の想定を示して欲しい。</p> <p>2 西口駅前広場からタクシーに乗ったとき、タクシーはどの方向に走り出すのか。具体的に言うと豊四季台団地方面に向かうタクシーはUターンなのか、現在のように西口本通りに向かい、国道6号線を柏駅西口入口交差点で直進して横切るのか、それとも、末広あけぼの線から国道6号線に左折で出て、柏駅西口入口交差点を右折する遠回りルートになるのか。この点は所要時間や運賃、交通渋滞にも影響するため、今後何かと問題になりそうなので慎重にすすめて欲しい。</p> <p>3 タクシー乗り場を既設のエレベーター付近に移設するにあたっては、雨天を考慮して屋根を拡張して欲しい。</p> <p>4 身障者用乗降場とあるが、利用者のマナーやモラルに依存する部分が大きくなるので工夫が必要だと思った。市内のショッピングモールの身障者用駐車スペースの現状を見ると、残念ながら同じ光景がここでも繰り広げられそうである。</p>	<p>1. ②-14でお示ししたとおりです。</p> <p>2. 豊四季台団地方面の動線につきましては、末広あけぼの線（高島屋フラワー通り）から国道6号線を左折、または乗車場から一丁目の道路を左折し、西口本通りに出ることを想定しております。</p> <p>3. 待合環境の整備としてシェルターの設置を検討してまいります。</p> <p>4. 身障者用乗降場についてはバリアフリーの視点からエレベーター付近への設置を計画しています。なお、ショッピングモールのような駐車スペースではなく、身障者用の乗降場として、駐車は不可とする計画です。</p>
16	<p>駅前がきれいになるのは良いが、少しはなれた所は歩道もない所がある。その方が先にすべきでは。</p>	<p>駅周辺で歩道のない道路の安全対策も重要となりますが、多くの方が利用します駅前交通広場の安全性や利便性の向上も重要と考えております。</p>
17	<p>私は東武バス 若柴⇄柏駅西口の利用をしているが、国道6号線から末広あけぼの線に入ってから渋滞はバスを降りて歩いた方が早いと思うほど、車内でイライラがつのる。路線バス、タクシー、企業バス、一般車として歩行者が錯綜し、安全性に大きな課題があることは事実である。現状からの改善をぜひとりこんでほしいと思う。</p>	<p>駅周辺の交通渋滞は本市における重要な課題と認識しております。商業施設の駐車場待ちの車列の解消や駅前交通広場での交通の流れが錯綜している現状を改善することで渋滞緩和に寄与すると考えております。路線バスの定時性確保といった視点からも現状の改善に取り組みたいと考えます。</p>
18	<p>西口駅前交通広場を現況から更に拡張を図ればよいのではないか？次項の交通広場をわざわざ設置する意味が分からない。利用者にとって、どっちに行かないとならないか？が分からなくなる。次項の交通広場を設ける場合ならば、バス（路線・高速・送迎・乗り合い）、タクシーと一般車両を完全に分けるといった形が良いはず。</p>	<p>現況の駅前交通広場の空間だけで課題解決することは難しい状況です。また、拡張するための新たな敷地を準備（買収）することは、駅前交通広場に隣接するビルを買収することになり、同様に困難だと想定されます。このため再開発により生み出される敷地を交通広場として活用し、駅前の交通課題を解決したいと考えております。また、利用者にわかりやすい案内・誘導サインの整備を検討してまいります。</p>
19	<p>外国人が多いので多言語対応に。</p>	<p>公共サインについては、広域看板や詳細看板の設置に際しては多言語対応を進めます。</p>
20	<p>西口駅前には柏まつりが開催される重要な場所と考えている。道路の段差や赤いポールなどは設置せず、道路の色分けで対応してくれるといいなと思う。</p>	<p>駅前の拠点となる場所であることから、利便性や安全性の向上といった視点とイベント時の活用といった賑わいや居場所といった視点も重要と考えています。ご意見を参考に関係行政と協議します。</p>